



意思表示が、移植医療の希望になる。
グリーンリボンキャンペーン



意思表示が、移植医療の希望になる。
グリーンリボンキャンペーン

第21回

臓器移植推進 国民大会

私たちにできる
「いのち」のつなぎ方。

2019. 10. 19 土

リンクモア平安閣市民ホール

13:00 - 16:00

12:15 開場

13:00 開会

13:10 アトラクション

山田中学高等学校吹奏楽部による演奏

13:40 表彰式

厚生労働大臣感謝状

14:00 特別講演(仮題)

「家族との絆と命の大切さ」

阿部 祐二

14:45 休憩

15:00 トークセッション

弘前大学泌尿器科大山教授と話そう

16:00 閉会

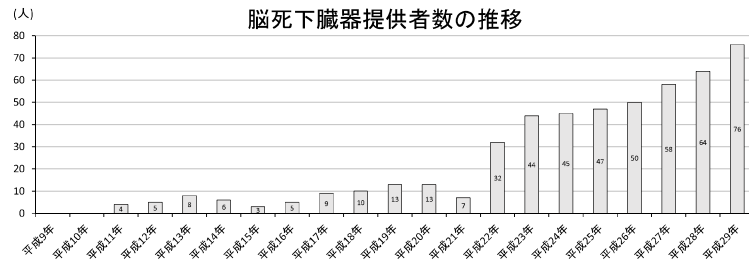
主催:厚生労働省 青森県 (公社)日本臓器移植ネットワーク (公財)日本腎臓財団



臓器移植の推進について

臓器移植は病気や事故によって臓器が機能しなくなり、移植による治療しか残されていない方に対し、他の人の健康な臓器を移植し、機能を回復させる医療です。

脳死下での臓器提供者数は臓器移植法施行後(平成9年)から平成30年末時点で565人であり、法改正(平成22年)以降は増加傾向にあります。一方で、臓器移植の希望者数は13,798人(平成30年末現在)となっており、提供数が移植を必要とする数より少ない状況にあり、移植を希望しながら亡くなる方も多くいます。



臓器提供件数の年次推移



青森県臓器提供施設



院内臓器移植コーディネーター設置
●

14施設41名

・脳死下臓器提供施設

八戸市立市民病院
弘前大学医学部附属病院
青森県立中央病院
八戸赤十字病院

・心停止下臓器提供施設

法的規制はない
手術室があり
臓器提供に協力する
体制を整備した施設

青森県における臓器提供の推移

